



## 泌尿器科 担当医表

	月	火	水	木	金	土	備考
午前	松田 隆晴 【予約優先】	小松 秀樹 【予約優先】	小松 秀樹 【予約優先】	小松 秀樹 【完全予約制】	富山 裕介 【予約優先】	◎担当医	◎担当医(土曜日) 第1→萩 沢
	担当医	—	—	担当医	—	—	
午後	松田 隆晴 【予約優先】	萩沢 茂 【予約優先】	萩沢 茂 【予約優先】	富山 裕介 【予約優先】	小松 秀樹 【予約優先】	—	第2→小 松
	—	—	—	—	萩沢 茂 16:00~予約優先	—	第3→富 山 第4→担当医 第5→担当医
夜間	—	小松 秀樹 【予約優先】	—	—	—	—	—

※担当医表は変更・休診になる事があります。お手数ではございますが、お電話でお問い合わせください。

## 泌尿器科 手術実績

平成27年度

手術名		件数	手術名		件数
腎・尿管	腎(尿管)悪性腫瘍手術	1	尿膜管	尿膜管摘出術	1
	腹腔鏡下腎(尿管)悪性腫瘍手術	8		腹腔鏡下尿膜管摘出術	3
	腹腔鏡下腎(尿管)悪性腫瘍手術(部分切除)	2	前立腺	前立腺悪性腫瘍手術	4
	腎摘出術	1		Holep	7
	腹腔鏡下腎摘出術	1		TURisP	30
	経皮的腎(腎孟)瘻造設術	4		前立腺生検法	63
	TUL	81	女性泌尿器	尿失禁手術(TVT,TOT)	12
膀胱・尿道	膀胱悪性腫瘍手術(全摘)	3		骨盤臟器脱(膀胱脱・子宮脱・直腸脱)	28
	TUR-BT	45		陰囊水腫手術	8
	膀胱破裂閉鎖術	1		精巣摘出術(除睾)	3
	TUVL	16		精巣悪性腫瘍手術	2
	膀胱瘻造設術	14		精索捻転手術(その他のもの)	1
	尿道スティント前立腺部尿道拡張術	17		その他	202
					合計 558

IMSグループ広報誌 プラザイムス“さくらんぼ”  
Vol.16 2016.12

発行日/2016年12月 発行/地域医療連携室

〒175-0082 東京都板橋区高島平1-73-1

IMSグループ 医療法人社団 明芳会 高島平中央総合病院 TEL.03-3936-7451(代表)

<http://www.ims.gr.jp/takashimadaira-hosp/>

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

## 泌尿器科のご案内



医長 富山 裕介 (とみやま ゆうすけ) 先生

副院長 泌尿器科部長 小松 秀樹 (こまつひでき) 先生

萩沢 茂 (はざわ しげる) 先生

治療法では特に

① 悪性腫瘍の腹腔鏡下手術

② 経尿道的腎尿管結石レーザー碎石術

③ 女性骨盤底手術(メッシュ、非メッシュ)

④ 経尿道的前立腺切除術

⑤ 高齢者の排尿障害治療(特に夜間頻尿、失禁)

を積極的に行っています。排尿困難や血尿などでお悩みの患者さまには泌尿器科疾患が隠れている場合があります。少しでも気になる症状のある方はお気軽に泌尿器科をご受診下さい。迅速に検査治療を行うよう努めてまいります。

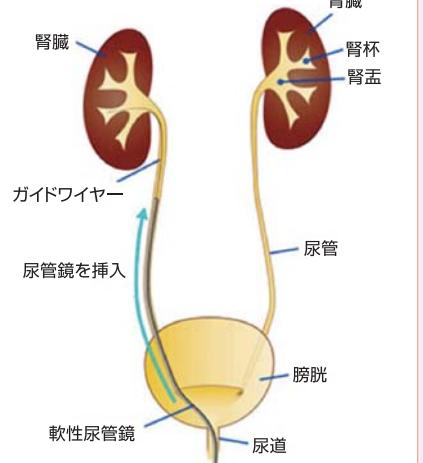
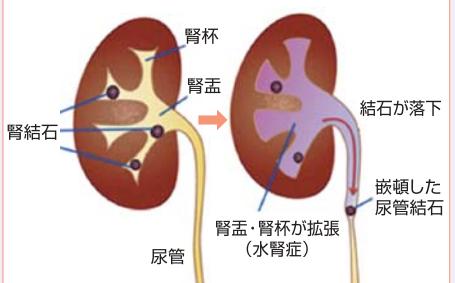
## ①腹腔鏡手術について

従来の開腹手術のように大きな傷をつけて行う手術とは異なり、1-2cm程度の小切開を3-5個開け、腹腔内に炭酸ガスを注入し、内視鏡下に細い手術器械を用いて、臓器の摘出や再建などを行う手術です。泌尿器科領域の手術に数多く取り入れられており、現在、副腎、腎臓、尿管の癌などに対する腹腔鏡下手術が保険診療で認められています。当院では、副腎摘除術、腎部分切除術、腎摘除術、尿膜管摘除術、腎孟形成術などの手術に対して行っています(膀胱、前立腺に対する腹腔鏡下手術は、当院では行っておりません)。

## ②腎・尿管結石

腎・尿管結石では救急対応を迅速に行い、初診時に確定診断と治療方針をお話します。治療は内服療法、生活・食事指導による保存療法を基本とし、結石のサイズや位置によって自然排石困難な結石は内視鏡下レーザー碎石術で治療ていきます。結石の原因究明とその治療にも力を入れています。

### ホルミウム・レーザー碎石術 ～内視鏡下に強力なレーザーで結石破碎～



腹腔鏡下手術の利点は、開腹手術と比較して小さな切開創、少ない痛み、少ない出血、早い回復が挙げられます。また、鏡視下に手術を行うことで、細かい部位を拡大してTVモニターに映して手術を行うことから、通常見えない微小な操作が可能であり、安全性も向上します。腹腔鏡は、傷を小さくすることはできますが、手術そのものは従来行っていた開腹手術とほぼ同じことが行われています。術後の疼痛が全くなることはなく、手術に伴う合併症については、同様に起こりますのでご理解ください。

## 尿路結石の治療

尿路結石の治療は一般に体外衝撃波結石破碎術(ESWL)と経尿道的尿路結石除去術(TUL)があります。ESWLは比較的簡単な治療法ですが、結石の位置や硬さによって破碎効果にばらつきがあり、破碎できても摘出することが出来ないた

### f-TUL(経尿道的尿路結石除去術)とは

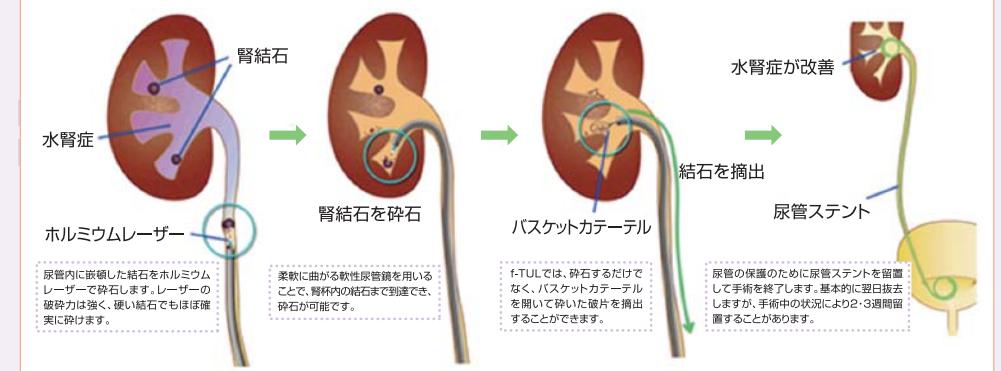
#### 柔らかい尿管鏡(flexible-scope)を用いたTUL

TULは全身麻酔の下で尿道から尿管へ内視鏡を挿入して治療を行いますが、真っ直ぐな硬い金属の硬性尿管鏡では蛇行する尿管内や腎臓までの到達が困難です。そこで、柔らかい軟性尿管鏡を挿入すること

め疼痛が持続したり、複数回の治療が必要になることも少なくありません。

一方、TULは結石を内視鏡で直接確認してレーザーで碎石するので、ほぼ確実に結石を碎くことができ、同時に破碎した破片を摘出することができます。つまり1回の治療で結石をほぼ完全に除去できる可能性が高い治療法です。

#### f-TULの手順



### f-TUL(経尿道的尿路結石除去術)の利点

- 確実な破石
- 摘出して結石除去可能
- 結石の位置にかわらず対応可能

\* 結石の大きさや発症してからの期間、感染症の有無により治療方針が変わることがあります。



柔軟性により、尿管内の狭窄部や蛇行部でも容易に到達可能で、腎孟・腎杯の奥まで到達することができる。軟性尿管鏡(flexible-scope)を用いるため、f-TULと呼ばれます。細い尿管内での操作となり、非常に高度な技術が要求される繊細な手術です。

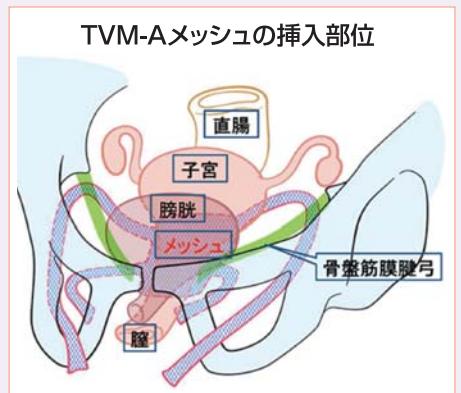
## ③尿道・膀胱の病気

膀胱の病気では膀胱腫瘍に対する内視鏡切除術が中心ですが、再発予防の工夫(膀胱注入療法)も同時に行います。根治手術が必要な場合も、なるべく侵襲の少ない方法で出来るよう工夫しております。尿失禁ではまず詳細な問診と機能および画像検査でその尿失禁のタイプを診断し、腹圧性の尿失禁の場合は軽症であれば失禁体操による理学療法をすすめ、中等度以上ならば短期入院による尿道の吊り上げ手術(TVT等)を行っています。切迫性尿失禁に対しては骨盤臓器脱(子宮、膀胱、直腸)に対してはTVM(メッシュ手術)やメッシュ以外の手術(閉鎖術、形成術)、LSC手術がよい適応となります。

#### TVM手術～骨盤臓器脱に対する経腔メッシュ手術～

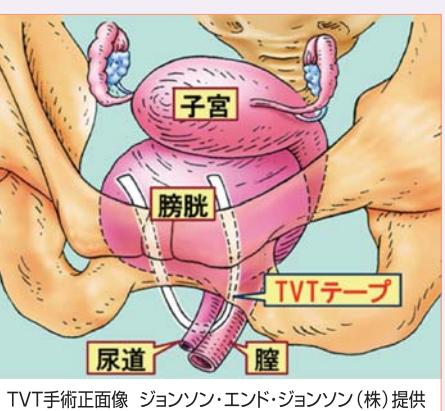
骨盤臓器脱は膀胱、子宮、腸などが膣口から出てくる病気で、ボールのような突出の違和感で気づくことが多く、長時間立っていると悪化し、寝ると軽快します。従来の自身の支持組織だけの修復では再発率が高かったのですが、近年フランスで開発された壁下の膀胱との間や直腸との間にメッシュを支持組織として敷くTVMでは成功率が90%と高く、経過も良好です。ほとんど膣を経由して手

術するので、傷はめだちません。



#### TVT手術～腹圧性尿失禁に対する尿道下メッシュテープ支持手術～

腹圧性尿失禁は、咳、くしゃみや重いものを道擧げた時に尿が漏れる症状で、ひどくなると、駆け出したり立っただけで尿が漏れるようになります。基本的に



はまず、内服療法を骨盤底筋体操による保存療法を2,3月行い、効果が見られない場合に、このテープ支持手術を行います。膣の前壁の尿道中央下面に幅8mm程のメッシュテープを敷き、テープの両端は恥骨裏面に置く1時間程度の手術で、傷は膣前壁2cm程度です。治療成功率は90%以上です。

